すくーるらいふ
氷川中学校

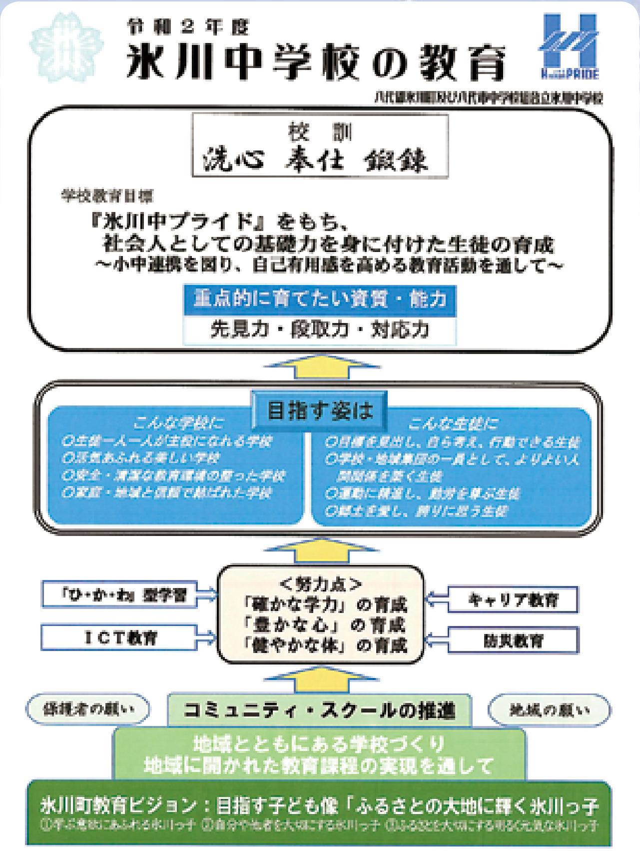
氷川中学校は今年創立70周年を迎えます

　本校は、「洗心・奉仕・鍛錬」の校訓のもと、学校教育目標を、「『氷川中プライド』をもち、社会人としての基礎力を身に付けた生徒の育成」と位置付け、教育活動を進めています。

　現代社会は変化が激しく、予測困難な時代といわれています。中学校卒業時に、より良い社会と幸福な人生の創り手となる力、つまり社会人としての基礎力を身に付けた生徒の育成を図っていきます。

　また、コミュニティ・スクールの活動を基盤に、地域と共にある学校づくり、地域に開かれた教育課程の実現を進めながら、特に「ひ・か・わ」型学習、ICT教育、キャリア教育、防災教育を中心に据え、教育活動に取り組みます。

　今後とも皆さまのご支援、ご協力をお願いします。



6月1日から学校が再開されました

　新型コロナウイルス感染症予防に伴う長い臨時休業期間中、子供たちは今か今かと学校再開を待ちわびていました。

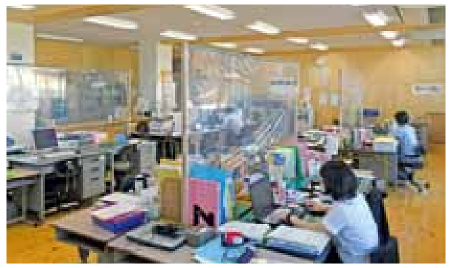
　5月20日(水)から29日(金)の「学習活動のための登校日」では、感染予防に努めながら、午前中の授業で少しずつ体を慣らしていきました。

　6月1日(月)からは、終日の学校生活、6月4日(木)からは、部活動も再開され、少しずつですが学校での日常が戻ってきています。

▲決まった時間帯での登校

▲間隔をあけての体温チェック

▲健康状態も確認


▲職員同士の感染予防

▲内科検診の順番を待つ生徒

▲間隔をとるためのマーク

▼手の甲や肘で開閉する手づくりレバー

登校後のボランティア

　校門でのあいさつ運動や校庭での草取りなど、3年生が自主的に活動しています。

　3年生は、再開したばかりの学校をすこしでも元気にしようと、意欲的に頑張っています。

　こんなに長い休業期間は、初めてだったでしょうが、2年以上過ごしてきたこの愛着ある氷川中学校を、少しでも良くしていこうとする熱い気持ちが随所で見られます。

▲あいさつボランティア

▲草取りボランティア

授業・給食・部活動などの学校生活の様子

　3年生はクラスの人数が多いので、3密防止対策として、クラスを2つに分けて授業を受けています。他の学年も、授業や給食時などは、机間を1mから2mの距離を確保して活動を行っています。

　グループ活動や対面での活動が制約されており、いつもと違う学校生活ですが、「氷川中プライド」を持って現状に負けず頑張っています。

▲数学…ICT の有効活用

▲机間をあけて「いただきます」

▲家庭科…毎日の大切な食事（食育）

▲理科…滑車の実験

　3年生にとっては、最後の中体連が中止になりました。久しぶりの部活動でしたが、残り少ない活動時間も1・2年生と一緒に汗を流し、伝統を後輩に引き継いでいきます。

▲野球部　練習最後の体力づくり

▲卓球部　１年生も見学に